

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

1111

畜場等施設管理事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	3	生活衛生対策の推進
取組方針	4	畜場、今福壺園の適切な改修、整備

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		畜場費	
	大事業		畜場事業	
中事業		畜場等施設管理事業		

事業種別	継続		関連個別計画	
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel 保険総務課 田村 清恵 435-1069
事業実施の根拠法令	墓地・埋葬等の法律、和歌山市畜場条例同施行規則		関連課	なし

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か) 畜場業務を円滑に支障なく遂行できるよう維持管理につとめる。		全体事業概要 畜場業務を円滑に支障なく業務遂行できるよう維持管理に努める。		
	事業内容	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
敷地面積 17,972.58㎡		敷地面積 17,972.58㎡	敷地面積 17,972.58㎡	敷地面積 17,972.58㎡	
建築面積 4,798.56㎡		建築面積 4,798.56㎡	建築面積 4,798.56㎡	建築面積 4,798.56㎡	
延床面積 5,678.52㎡		延床面積 5,678.52㎡	延床面積 5,678.52㎡	延床面積 5,678.52㎡	
火葬炉 13基		火葬炉 13基	火葬炉 14基	火葬炉 14基	
胞衣炉 1基		胞衣炉 1基	(大型炉13基・胞衣炉1基)	(大型炉13基・胞衣炉1基)	
公害防止設備	公害防止設備	公害防止設備	公害防止設備		
	電気集塵機 4基	電気集塵機 4基	電気集塵機 4基等	電気集塵機 4基等	

2 事業コスト

事業費等(千円)	令和02年度		令和03年度		令和04年度		令和05年度		令和06年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	82,690	53,872	92,553	97,140	126,279	65,390	84,553	0	84,553	0
伸び率(%)	4.8%	△28.6%	11.9%	80.3%	36.4%	△32.7%	△33%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	4,698	4,857	4,577	4,577	4,413	4,413	4,413	0	0
	正規職員以外	960	960	724	724	799	799	799	0	0
	小計	5,658	5,817	5,301	5,301	5,212	5,212	5,212	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	48,200	28,800	62,400	65,800	87,000	34,800	48,600	0	0	0
その他	0	0	0	2,180	0	812	0	0	0	0
一般財源(税等)	34,490	25,072	30,153	29,160	39,279	29,778	35,953	0	84,553	0
所要人数(人)	正規職員	0.59	0.61	0.59	0.59	0.59	0.59	0.59	0.00	0.00
	正規職員以外	0.38	0.38	0.38	0.38	0.38	0.38	0.38	0.00	0.00
主な予算内訳	機械修繕料 25,826千円 管理委託料 13,796千円 維持修繕工事請負費 83,860千円 繰越明許・維持修繕工事請負費 8,844千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
修繕件数(機械修繕、所々修繕)	件	目標値					
		実績値	26	15	18		
		達成度(%)	%	%	%	%	%
修繕執行率(機械修繕、所々修繕)	%	目標値	100	100	100	100	
		実績値	100	100	100		
		達成度(%)	100%	100%	%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>開場後37年が経過し、最新設備であった設備も老朽化しており、修繕箇所も増加している。今後も引き続き、円滑な業務を行っていくため、日常点検を実施し、問題のある箇所は、早急に改善を行うなど畜場業務が円滑に支障なく、遂行できるよう施設の維持管理を行う。</p>
見直し・改善内容	<p>効果的、効率的な老朽化対策を実施していくことで、畜場の長寿命化を図る。</p>